

名古屋能楽堂 七月定例公演
(レクチャー公演)

*七月定例公演は「レクチャー公演」として通常の定例公演に比べ低料金で、解説付きとなっています。



● 止むを得ず曲目、出演者等が変更となる場合があります。
● 上演中の写真撮影・ビデオ撮影・録音は、事前に許可を受けた方以外はご遠慮ください。

【イヤホン・ガイド】
◆「葵上」
日本語／伊藤 利香(名古屋能楽堂イヤホンガイド)
英語／藤江さおり(通訳ガイド)

(午後四時三十分頃終了予定)

シテ	六条御息所の生霊	久田 勘鷗
ツレ	照日巫女	久田 三津子
ワキ	横川の小型	飯富 雅介
ワキツレ	廷臣	相元 正樹
アイ	大臣の下人	井上松次郎
笛	大野 昭弘	大野 昭弘
小鼓	船戸 昭弘	船戸 昭弘
大鼓	河村眞之介	河村眞之介
太鼓	加藤 洋輝	加藤 洋輝
後見	祖父江修一	祖父江修一
地謡	下川 宜長	下川 宜長
	伊藤 裕貴	伊藤 裕貴
	本田 勲	本田 勲
	山中 雅志	山中 雅志
	松山 幸親	松山 幸親
	吉沢 旭	吉沢 旭

能 葵上(観世流)

梓之出・空乏祈

◆レクチャー解説…休憩後(十五分)
『葵上』について 吉沢 旭

休憩二十分

狂言 蚊相撲(和泉流)

シテ 大名 松田 高義
アド 太郎冠者 伊藤 泰
アド 蚊ノ精 野村又三郎
後見 藤波 徹

◆レクチャー解説…午後二時から(十五分)
『蚊相撲』について 井上松次郎

◆狂言解説「蚊相撲」(かずもつ)

召使いを一人しか持たない大名。新たな家臣を召し抱えようと思いい立ち、唯一家来の太郎冠者を遣いに出します。太郎冠者は海道(街道)で道行く男に声を掛け、連れて帰り大名と面会させます。家来の嗜みとして、この男は相撲が得意と伝えると大名は大喜び。早速家臣に相応しい者であるか、その腕前を確かめようと試みますが…

男(実は蚊ノ精)は「近江の國守山の者と名乗ります。滋賀県守山界隈はかつて良質な麻の産地として知られ、大和・奈良・越前・福井と並ぶ《蚊帳》の一大生産地であったと伝えられています。蚊ノ精にとっては、出身地が皮肉とも取れる可笑しみを伏線として持ち合わせています。

この蚊ノ精に使用される面は、口先の尖った(空吹面(うそふきめん))と云い、火男(ひよとこ)にも似た顔立ちをしています。空吹は口笛を吹く姿を模し「嘯く」という言葉の語源にも繋がります。

また大名と新参者が相撲を取るという演目は、ほかに「鼻取相撲」「文相撲」など類曲がある中、この「蚊相撲」はその代表曲とも云えるでしょう。さらに流儀・流派によつて、相撲の勝敗や取組方法(戦術)にそれぞれ異なる演出が伝承されているのも本曲の特徴と云えます。(井上松次郎)

◆能解説「葵上」(あおいのうえ)

(源氏物語では)

源氏の君の正妻である葵上は、左大臣の姫君。気位も高く、なかなか源氏の君と打ち解けた間柄になりません。一方、六条御息所は、先の東宮の正妻。東宮は早くにお亡くなりになり寂しい生活を送られています。高貴なお方でもあり、気位も高くチヨット近寄りたがい存在です。源氏の君は、御息所のもとにも夜陰にまぎれ時々訪れていましたが、正妻葵上が源氏の君の子を身ごもると、左大臣邸に入り浸り、他の女性のもとを訪ねることもめっきり減ってしまっています。

そうこうするうち、今の東宮が帝位につき、世の中が一新します。神に仕える齋宮も御世替わりには替わるしきたりです。新しい賀茂の斎院の禊の見物の際に、御息所の車が葵上の車の供の者にさんざん痛めつけられ、屈辱を受けます。御息所はプライドを傷つけられ、葵上への怨念が内攻しつづけてゆくのでした。葵上が源氏の子を身ごもったことも許せない。愛していないと言っていたのに源氏の君は葵上に付きっきり。そして御息所の魂は葵上に物の怪となって取りついて苦しめます。

(前場)

左大臣家では、葵上が物の怪に憑かれたらしく、ひどくお苦しみになります。左大臣や源氏の君も心配になって、照日巫女に梓弓にかけて祈禱をなされました。やがて破れ車に乗って怨霊がたちあられ、自分を六条御息所と述べ、わが身の情けなさにさかんに恨みを述べ、葵上の枕頭に立ち、打ち責め苛み、破れ車に乗せて幽界へと連れ去ろうとします。その様子を、左大臣は比叡山横川の小型という行者を迎えにやります。小型は他ならぬ左大臣の使いなので、別行の願を破つて下つて参ります。

(後場)

小型が異変三曼多縛日羅敷(ナマクサマンダバサラダ)と加持祈禱をはじめると、御息所の生霊が鬼女の面立ちで現れます。生霊と行者の対決。怨念と憤怒の異形の六条御息所。さしもの生霊も行者の法に調伏せられ、成仏します。

チケット料金(税込) *前売券発売日 令和3年4月23日(金)

全指定席	正面席A	正面席B・中正面席・脇正面席	
		一般 Adult	学生 Student under 25 years old
前売 Advance sale	3,200円	2,200円	1,000円

*学生券は25歳以下を対象とします。*未就学児のご入場はお断りいたします。
*チケットは1回につき4枚までの販売とさせていただきます。

*事業団友の会会員・障がい者手帳等をお持ちの方(付添者1名含む)は300円引きです。(学生券の割引はありません。)
(名古屋能楽堂・事業団チケットガイド・事業団施設窓口のみ。各割引の併用はできません。)

前売券取扱所 Ticket Office

名古屋能楽堂/TEL.052-231-0088

*前売券発売日当日は、お電話がつながりにくいことがあります。

名古屋市文化振興事業団チケットガイド/TEL.052-249-9387

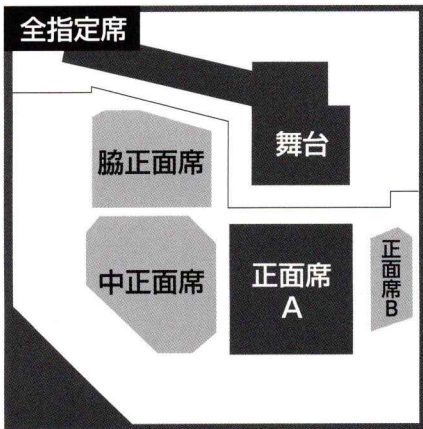
(平日9:00~17:00/チケット郵送可)

名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口<土日祝日も営業>でも

お求めいただけます。

(工事休憩などがありますので、ホームページでご確認ください。)

チケットぴあ/TEL.0570-02-9999(Pコード505-448)



【感染予防への取り組みとお願い】

- ◎感染予防のため、ご来館の際はマスクをご着用ください。マスクを着用でない方の来館はお断りします。
- ◎入場時の検温にご協力をお願いします。37.5度以上の場合は入場をお断りします。
- ◎チケットの半券にお名前と連絡先電話番号をご記入ください。ご記入いただきました個人情報は、新型コロナウイルス感染者が発生した場合など必要に応じて保健所等の公的機関へ提供されます。一定期間経過後に適切に破棄させていただきます。
- ◎本公演の座席は定員の半分以下の数で、お客様同士の距離を保つていただくため松模様状に配置しております。
- ◎本公演は名古屋市の「文化施設における新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」に基づき実施いたします。ガイドラインに基づいた対策にご理解・ご協力をお願いいたします。

公演についての最新の情報は
名古屋能楽堂ホームページを
ご覧ください。



https://www.bunka758.or.jp/scd24_top.html

*外国籍が証明できるパスポート等を持参された方には前売・当日とも割引きます。(名古屋能楽堂取扱いのみ)
Discount is available by showing passport or other proof of foreign nationality. (at Nagoya Noh Theater only)

お問い合わせ/名古屋能楽堂 TEL 052-231-0088 FAX 052-231-8756